



GRAMEEN
NIPPON

Annual Report 2021

一般社団法人 グラミン日本 第5期 事業報告書





あなたとつくる、 希望の一步

- 2 代表者メッセージ
- 4 リブランディング&サイトリニューアルのお知らせ
- 6 Topics 1 就労支援プログラム「フラワープロジェクト」
- 8 Topics 2 マイクロファイナンス(小口融資)
- 10 支援した方々からのメッセージ
- 12 Partners & Supporters — ご支援いただいたみなさま
- 13 ご支援のお願い
- 14 財務会計報告
- 15 団体概要

グラミン日本は、「チャンス」を願い、
一步を踏み出そうと想う人々の伴走者です。

GRAMEEN NIPPON



ムハマド・ユヌス博士

グラミン銀行はムハマド・ユヌス博士により、1983年にバングラデシュで設立されました。貧困層を対象に5人一組の互助グループを形成し、低利・無担保で融資するマイクロファイナンスを展開。借り手のほとんどは女性で、融資金を元手にスモールビジネスを起し、経済的自立を目指します。2006年、ユヌス博士とグラミン銀行は、貧困削減に寄与した功績により、ノーベル平和賞を受賞しました。

マイクロファイナンス

マイクロファイナンスとは、低利・無担保で少額の融資を行い、貧困や生活困窮の状態にある方々が、起業や就労によって自立するのを支援する仕組みです。

就労支援

多様な企業や団体などと連携し、生活困窮状態にある女性たちのスキルアップを支援し、就労機会を提供します。何があっても奪われない「稼ぐ力」の獲得をサポートします。

支援モデル

グラミン日本の目指す姿

- 貧困・生活困窮に陥った時、そこから脱却する助けがセーフティネット／ソフトインフラとして整備されている社会
- 地域・コミュニティがお互いに助け合い、共感のある社会
- 生業的な起業(プチ起業／小商い)が普通にできる社会
- ユヌス・ソーシャルビジネス7原則が実践される社会
- Job SeekerよりJob Creatorが活躍できる社会
- 会社が、株主だけでなく経営者、社員、取引先、顧客、地域・コミュニティなど全ステークホルダーに貢献する社会

代表者メッセージ

**2021年、誰もがいきいきと活躍する社会の実現に向けて、
私たちは挑戦と成長を加速させました。その背景には、強い危機感があります。
長引くコロナ禍により経済活動が大きく制限された結果、
経済格差の拡大や固定化が指摘されています。
早く、広く、確実に支援を届けるために
グラミン日本は進化し続けます。**



百野 公裕
Masahiro Momono

1人でも多くに グラミンモデルを届ける

厳しい経済環境が続くなか、特にシングルマザーをはじめとする女性たちをめぐる状況は、深刻さを増しています。

この危機的な局面に際して、グラミン日本は2つの重大な選択をしました。1つは、支援する方々の自立と成長を後押しする、従来のグラミンモデルの強化です。一時的な資金援助ではなく、起業や就労によって力強く生きていくためのサポートを、資金面でもスキル面でもワンストップで提供する。これが、グラミン日本の最大の特徴であり、強みでもあります。

2021年はこの強みを最大限に発揮するため、1人でも多く方に支援を届けることを目的としたアウトリーチ強化を実施しま

した。小規模の事業を始めるための「プチ起業ワークショップ」^{※1}を毎月開催し、計200名以上の方に参加いただきました。また、休眠預金を活用した就労支援事業「フラワープロジェクト」も、新たに開始した取り組みです。休眠預金を原資に若者たちを雇用し、スキルアップなどを通じて就労機会を創出するキャッシュフローワークへの採択を受けたもので、ビジネスライティングとRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)をテーマに実施しました。2022年も再びキャッシュフローワークに採択されたことを受け、デジタルスキルの獲得を中心に、引き続きフラワープロジェクトを展開していく予定です。

コレクティブインパクトによる 持続可能な支援

足元を固める一方、私たちはもう1つの重大な選択をしました。それが、ポストコロナを見据えたコレクティブインパクトの強化です。コレクティブインパクトは、組織や立場の枠を超えて共通のビジョンのもとに集い、それぞれの強みを活かして取り組む課題解決の手法です。先のフラワープロジェクトはまさしくこの手法によるものです。

さらに、SAPジャパン、日本シングルマザー支援協会とともに、シングルマザーと企業をつなぐデジタルプラットフォームを立ち上げました。仕事を求めるシングルマザーと、デジタル人材不足に悩む企業をマッチングすることで、貧困と人手不足という2つの課題解決を目指します。社会を変えるためには、個々の活動だけでは限界があります。さまざまな企業や団体とタッグを組み、変革の大きな波を継続的に作り出していくことが欠かせません。グラミン日本はこれからもあらゆる機会をとらえていきます。

2021年7月には、グラミン銀行の創設者でグラミン日本の名誉会長でもあるムハマド・ユヌス博士が、国際オリンピック委員会(IOC)よりオリンピックローレルを授与されました。コロナ禍での開催にさまざまな意見があった東京オリンピックではありませんでしたが、その開会式の中でユヌス博士が、ソーシャルビジネスで社会を動かす変革者として表彰されたことは、私たちにとってこのうえなく勇気づけられるニュースとなりました。

グラミン日本の挑戦は、まだまだこれからが本番です。みなさまの引き続きのご支援を、心からお願いいたします。

※1 プチ起業ワークショップは「ミライWorkShop」に改名しました。

リブランディング & サイトリニューアルのお知らせ

設立以来、初めてとなるリブランディングを実施しました。
なぜこのタイミングだったのか。そこに込めた願いとは。
私たちの思いをお伝えします。

ビジョン実現を加速する

グラミン日本はこれまで、経済的に苦しい状況にある方々へ、低利・無担保の少額融資(マイクロファイナンス)や、起業・就労支援などを行ってきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により、シングルマザーや非正規雇用の女性たちは職を失うなど厳しい状況に追い込まれました。さらに、世界的なインフレ加速による物価高騰が家計に追い討ちをかけています。今ほど、一人ひとりの実情に即した包括的な支援が求められている時はありません。

グラミン日本の理念に共感し、力を合わせて世の中を変えたいと思う多様な企業・団体・個人ボランティアのみなさまとともに、一刻も早く支援の輪を広げていきたい。そのような思いから、設立3周年に当たる2021年、ブランドメッセージとロゴマークを刷新しました。困難な状況にありながらもチャンスをお願い一歩を踏み出そうと想う人々に伴走し、誰もがいきいきと社会で活躍し、持続する社会の実現のために、これからも歩んでまいります。



ブランドロゴに込めたメッセージ

新たなロゴは、グラミン銀行のアイデンティティである「家」を継承しながら、よりシンプルで洗練されたデザインとして、「一歩を踏み出す人々の集う家」を表現しています。また、外に向かって開かれた扉は、新しい世界へ歩き出す人々の希望を表すものです。ロゴカラーは赤色を基調としました。赤は「博

愛」や「活力」を表し、グラミン銀行の日本版として「日の丸」も象徴しています。さらにSDGsの一番目の目標である「貧困をなくそう」の色でもあります。また、サブカラーとして安心感のあるピンクを採用し、扉の色に使用しました。扉から入ってくる人や一歩を踏み出す人を、優しく見守ります。



新しいサイトで新たな出会いを

リブランディングと同時に、グラミン日本の公式ウェブサイト进行全面リニューアルしました。1人でも多くの方に私たちの存在と活動を知っていただけるよう、親しみやすいデザインと、必要な情報に簡単にたどり着けるシンプルな設計を心がけました。

グラミン日本が目指す社会や活動の基盤となるユヌス・ソーシャルビジネス7原則、支援モデルなどを紹介するとともに、実際に支援を受けた方々(グラミンメンバー)や活動を支え

るプロボノの声も掲載しています。随時、最新の情報が追加されますので、グラミン日本をご存知の方や、すでにご支援をいただいているみなさまも、ぜひ一度ご覧いただければ幸いです。

サイトリニューアルをきっかけとして、新たなパートナーやプロボノ、そして何よりも未来のグラミンメンバーとの出会いが生まれることを心より願っています。



「学んで、稼ぐ」シングルマザーを応援 就労支援プログラム 「フラワープロジェクト」

シングルマザーに最も必要とされるものの一つが経済力です。無理せず、楽しく働いて、安定した収入を得ることで、金銭的にも精神的にもしっかりとした基盤が築けます。十分な収入につながるスキルを習得して、一時的ではない本物の経済力を自分のものにしてほしい。そんな願いから、グラミン日本ではシングルマザーの就労支援プログラムを行っています。

デジタルスキルで 求められる人材に

2021年度は、デジタルスキルに特化した2つの就労支援プログラムを実施しました。第1期では、主にデジタルメディアで活動するライターを目指し、また第2期では、人手不足や生産性向上で注目が集まるRPAエンジニアを目指して、計11名のシングルマザーなどが参加しました。

フラワープロジェクトは、一般財団法人リープ共創基金による、コロナ禍で困窮する若者に就労機会を提供する助成プログラム「キャッシュフォーワーク」に基づくものです。

その特徴は、グラミン日本が参加者を直接雇用し、3カ月間にわたって給与を支払いながら、スキルアップのための研修や就労体験を積んでいただく点です。学びながら仕事に取り組み、習得したスキルを

実践の場で活かすことで「稼ぐ力」が身につきます。ただし、技術的な知識や技能などのハードスキルだけでは、安定して仕事を続けていくことはできません。ビジネスコミュニケーションや論理思考などのソフトスキル、そして、意思決定や自己認識、金融リテラシーといったライフスキルが基盤となり、本当の意味での自立がかないます。

グラミン日本独自の、5人一組の互助グループ、自分を知り・夢を見つける「リード・ザ・ジブン」、デジタルツールを駆使したきめ細やかなサポートなどを通じて、参加メンバーが本来持つ力強さが引き出されていきました。10ページでも参加メンバーの声を紹介しているので、ぜひそちらもお読みください。これまでの実行団体に加えて、キャッシュフォーワーク2022では、資金分配団体としても初めて採択されました。グラミン日本としてデジタル就労支援を全国展開すると同時に、他団体への横展開の準備を進めています。

眠れる預金でポテンシャルが覚醒する

休眠預金とその活用の仕組み

銀行等に預入されたまま10年以上取引のない預金は休眠預金と呼ばれ、毎年800億円程度発生しています。この資金を民間での公益的な活動の支援に有効活用するために、2018年1月に「休眠預金等活用法」(正式名称「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」)が施行され、子ども若者支援、生活困難者支援、地域活性化等支援の3分野においてNPO法人などの民間団体が行う公益活動に活用されることになりました。

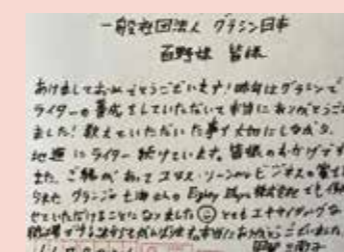


1 VOICE

やっと見つけた、 私に優しい働き方



K.Mさん



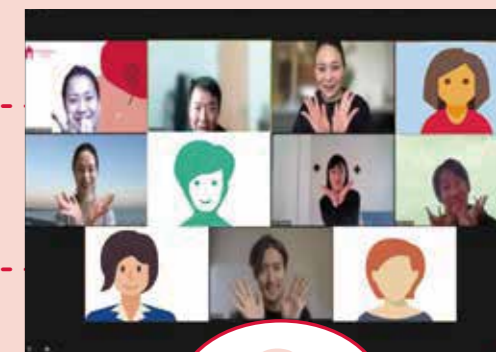
K.Mさんからグラミン日本に届いた年賀状

デジタルライター育成のフラワープロジェクトに参加する前は、キャリアについてのコンプレックスがありました。大学在学中に難病を発症して正社員としての就職をあきらめ、非正規ゆえの貧困を身に染みて感じてきたからです。健康面での不安も残り、キャリアを手にするためには無理し続けなければならないのかと、やるせない思いを抱いていました。

でも、プロジェクトの参加を通して働き方に対する視野が大きく広がりました。体が弱いことも含めて私は私、そんな自分を軸にした「私に優しい働き方」をしてもいいのでは、と意識が変わったのです。フラワープロジェクトは私に、気持ちの面でもスキルの面でも大きな変化をもたらしてくれました。

ライターとしての活動を経て、現在は念願の正社員として働いています。今後は仕事を自らつくり出せる人となって活躍し、そしていつかは、私と同じように自信が持てず、社会復帰を難しく感じている女性たちに寄り添い、支援をする立場になれたらと思っています。

参加者の声



スキルだけじゃない 手にしたのは自分への信頼

2 VOICE

出産後すぐに彼に振られ、精神的にも経済的にも先行きが不安で悩んでいる時、キャッシュフォーワークの募集を知り、藁にもすがる思いで参加しました。それまではただ途方に暮れていた時間が、今後について具体的に考えたり、RPAを勉強する時間になりました。

参加中は毎週末に成果を発表するので、定期的に考えを言語化する機会がありました。フィードバックをもらい、さらに思考を繰り返すことで、考えの強度が上がって、自分の決断に少し自信が持てるようになりました。色々と迷って将来のビジョンが全く見えていなかった状態から、3カ月後には、新居、子どもの保育園の確保、新しい働き方と、着実に選択して前向きに行動できるようになったと感じています。

卒業後の現在は、キャッシュフォーワークでトレーニングプログラム開発などを担当したRobo-Co-opに所属し、仕事をしています。今後もRPAスキルを磨きながら、副業として続けたいと思っています。経済的な余裕が生まれて子どもと旅行したり、将来的には自分の好きな料理や絵を描く仕事に就いて子どもを養っていくのが私の夢です。



ヤマシタリエさん
(仮名)

コロナ禍でも年間29回のワークショップを開催! マイクロファイナンス (小口融資)

グラミンの支援モデルの中核をなすマイクロファイナンス。生活困窮の状態にある方々に、起業や就労に必要な少額の資金を低利・無担保で融資するとともに、起業プランや金融トレーニングを通じたワンストップの支援を提供します。5人1組の互助グループの形成や継続的なフォローアップにより、「誰一人取り残さない」を目標に最後まで伴走します。

オンライン化で 見えてきた新たな可能性

プロボノや学生ボランティアの方々とともに、一歩踏み出そうとするシングルマザーの方々の背中を押す「ミライWorkShop」(旧: プチ起業ワークショップ)を、年間を通じて開催しました。ワークショップとは、マイクロファイナンスの融資を希望する方に、まず参加していただく無料説明会です。2021年は新型コロナウイルスの感染拡大により、すべてのワークショップをオンライン形式で行い、全29回、計203名の方に参加いただくことができました。従来は首都圏中心だった参加者が、海外も含む広い地域に広がったのはオンラインならではの利点と言えます。設立4年目を迎え、ワークショップの構成も進化を続けています。

ミライWorkShop:0 自身について知る

人生曲線などのワークを通して自身の価値観や信念を知り、将来なりたい姿や実現したい夢をクリアにする。

ミライWorkShop:1 起業アイデアを形にする

顧客ターゲットの設定や資金計画などの、どんな事業にも欠かせない要素を明確にして、起業アイデアを「実際にインパクトを生み出す事業」の形に変えていく。

ミライWorkShop:2 開業プランをつくる

開業に向けた手続きやスケジュールを確認し、明日にでも動き出せるように準備する。

構成を今まで以上にシンプルにしたことで、目的がより明解になり、参加者の意欲が高まる効果が生まれています。経済的に自立したい、小さくても自分らしいビジネスを立ち上げたいという思いを胸にワークショップに参加した方が、実際にゼロから事業を立ち上げ、夢を実現しています。さらに、それに刺激を受けた他の参加者が、また一歩踏み出す。この好循環サイクルを大きなうねりにすることが今後の課題です。

外部団体との連携により 広く、深くリーチする

グラミン日本の活動を1人でも多くの方に知っていただき、支援を必要とする方にアクセスしてほしい—それが私たちの願いです。しかし、目標実現に向けた壁は少なくありません。まず、私たちの存在を知ってもらうこと。融資を受けて事業を起こすことは、特別なことでも、難しいことでもないという理解してもらうこと。そして、今は苦しい状態にあっても、夢を持って実現する力が自分にあると信じてもらうこと。これらの壁を突破するため、シングルマザーなどを対象とした豊富な支援実績を持つ外部団体との協働をこれまで以上に進め、成長のエンジンとすることにしました。2021年は、日本シングルマザー支援協会、MAIA、ハートフルファミリーなどと連携し、ワークショップを共同開催しました。今後も、互いの強みを活かせるさまざまな団体とのパートナーシップを通じて、多くの方にグラミン日本のサービスを活用していただけるよう外部連携を積極的に推進していく予定です。

絶対に
プログラマーになる!

特技を活かしてプロの
イラストレーターに

介護福祉
資格をとる!

訪問看護師として
独り立ち!

障害児と旅行ができる
情報サイトを運営!



グラミン日本のマイクロファイナンスの特徴は
5人一組の互助グループを組む点です。
一緒にがんばる仲間がいるから夢が広がり、着実に前進できます。

VOICE

「好き」を仕事にして生まれた、 もう1つの目標



渡部さん

いつかは鍼灸院を開業したいと思いながら、グラミン日本のワークショップに参加するまでは、具体的な行動を起こせずにいました。どこかで「できるわけがない」と思っていたのかもしれませんが。アドバイスを受けながら事業計画をつくり込み、お金の現実と向き合ううちに、それまでの甘い考えを猛省しました。一番変わったのは考え方です。変なプライドが邪魔して、難しそうな問題からは逃げるばかり考えていたのが、前向き思考に変化しました。そしてついに融資を受け、鍼灸院の開業に漕ぎつけたのです。数年ぶりに鍼灸師としてお客さまからお金をいただいた時、私はこの仕事が本当に好きなんだと感じました。絶対に続ける!と、覚悟を決めました。同時に、これで終わりではないとも思いました。グラミンで出会った仲間は、起業の先に本当の人生の夢を持っている。では、私はと考えたのです。そこで人生の後半に思いをめぐらし、鍼灸院併設のシェアハウスという新しい目標を手に入れました。技術力と集客力をアップして、経営を軌道に乗せるのが当面の目標ですが、子どもが独立するころには、次の夢の実現に向けて動き出すつもりです。

Messages from the Members

支援した方々からのメッセージ

みなさまの温かいご支援が、多くの女性たちの未来を確かに変えています。ワークショップや金融支援を受け、自立に向けて歩き出したグラミンメンバーのメッセージを届けます。

似た境遇のチームメンバー達と時間を共有することで「私はひとりじゃない」と思えました。グラミン日本と関わるようになり、私はまた自分を好きになれました。

子どもがしながら就職活動するのはハードルがとても高かったので、勉強をしながら給与を受け取れてとてもありがたかった。失職してから失っていた自信を少し取り戻せた気がする。

起業について貴重な意見をもらえて、ありがたかった。具体的な行動を早く起こして、夢を現実にしたいと思うようになった。

ひとりだと途中で挫折していたと思う。仲間がいるから最後まで参加できたし、仲間の存在がただただありがたかった。ひとりでないことはとてもいい!!

自分の価値観や、狭い生活行動範囲だけでは気づかない視点からの意見をいただきました。一人で考えているよりも、はるかに早く目標に近づける。もし、自分だけだったら頭の中で終わってしまっていたかもしれません。

自分の良いところや強みを、グループのみんなから言ってもらえてうれしい! 弱みも相談できて心強い!! 安心感が違った。

チームワークが苦手なのでみんなと協力できるかな?とっていたが、いざ始めてみると、居場所を得たように感じたし、メンバーの話を聞いて心打たれた。

自分の仕事を認めてもらえることは、何にも代えがたい嬉しさがある!!

収入に少し余裕ができて、今まで諦めていたことも少しずつかなえられるようになっていく。

ジョブトレーニングを通じて、興味があったことに実際に取り組むことができた。

メンバーのみんなが今より良くなろうと頑張っている様子を見ることができて、自分も頑張ろうと思えた。

お金をもらいながら学ぶことで「こんなに応援していただいているのだから自活できるようにならなければ!」という責任感が芽生えた。

タスク管理、SNS分析、自己PR、報告書の書き方など、今後働くうえでのベーシックスキルを身につけることができた。


3か月間でコミュニケーション力と自信を身につけ、育児や家事で疲弊していた心を前向きにリセットすることができました。


Partners & Supporters


ご支援いただいたみなさま


資金提供、事業連携、起業・就労支援、プロボノとしてのご協力など、さまざまな形で多大なるご支援・ご協力をいただき、心から感謝しています。


2021年度ご支援企業・団体


 **アクセントチュア株式会社**
設立当初からご支援いただき、近年はマーケティング領域における戦略策定を中心に尽力いただいています。


 **株式会社UPDATER**
賛助会員として、また「グラミンでんき」事業により、電気代のうち一定額をご支援いただいています。


 **SAPジャパン株式会社**
雇用マッチング型の就労支援プラットフォームをご提供いただくとともに、運営も支援していただいています。


 **エヌエヌ生命保険株式会社**
チャリティラン・ウォークによる寄付のほか、社員の方の中小企業サポーターとしての知見が生きる活動も始まっています。


 **The Coca-Cola Foundation**
ご寄付を通じて、シングルマザー向けの自立支援およびエンパワーメントプログラムを支援していただいています。

 **一般財団法人日本民間公益活動連携機構 (JANPIA)**
休眠預金事業の実行団体に採択されたことで、キャッシュ・フォー・ワークプロジェクトを実施できました。

 **ブラックストーン・グループ・ジャパン株式会社**
2019年から、日本オフィスよりBlackstone Charitable Foundationを通じて支援していただいています。

 **三井不動産株式会社**
グラミン日本の活動に賛同いただき、賛助会員としてご支援いただいています。

 **医療法人社団 咲優会**
賛助会員とし、グラミン日本の活動をバックアップしていただいています。

 **株式会社セプテーニ・ホールディングス**
賛助会員として、またプロボノ派遣などを通じて、支援していただいています。

【 起業や就労のご支援 】Animo株式会社 / 一般社団法人日本シングルマザー支援協会 / 日本労働者協同組合ワーカーズコープ連合会 / NPO法人のわみサポートセンター / 一般社団法人ハートフルファミリー / MAIA株式会社 / ランサーズ株式会社 / 一般社団法人Robo Co-op

【 プロボノのご支援 】アクセントチュア株式会社 / SAPジャパン株式会社 / SMBC日興証券株式会社 / エヌエヌ生命保険株式会社 / 株式会社オズマピーアール / 株式会社ガイアックス / 株式会社キート / 株式会社セプテーニ・ホールディングス / デロイトトーマツコンサルティング合同会社

ご支援のお願い

グラミン日本の活動は、みなさまのご支援に支えられています。

これまで多くのご支援をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。より一層の事業拡大のため、引き続きご支援をお願いいたします。お寄せいただきますご支援・ご寄付は、「誰もがいきいきと社会で活躍し、持続する社会」の実現に向けて、有効に活用させていただきます。

外部寄付サイトcongrantよりご寄付いただけます

毎月のご寄付
(マンスリーサポート)

今回のご寄付

毎月定額を寄付する



https://congrant.com/credit/form?project_id=1952

自由な額を寄付する



https://www.congrant.com/credit/form?project_id=3288

ご寄付以外のご支援について

個人のみなさま

グラミン日本へプロボノとして参画し、日本の貧困問題の解決に取り組んでいただく方を募集しています。

法人のみなさま

ご寄付によるご支援以外にも、次のようなパートナーシップを結ばせていただいています。

— 助成金・基金によるご支援

基金はグラミン日本の資本金に充てられます。「ユナス・ソーシャルビジネス7原則」に基づき、配当は行いません。事業利益は主に、グラミン日本の事業を改善・拡大するために使わせていただきます。

— 賛助会員としての継続的なご支援

賛助会員は、グラミン日本とともにエコシステムを形成する「アンバサダー」であり、「パートナー」です。会員区分に応じた特典をご提供します。

— 商品やサービスなどの資金のご提供

— シングルマザーの方々への起業や就労のご支援

— プロボノとして参画

財務会計報告

貸借対照表

2021年9月30日現在

(単位:円、税抜)

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	14,252,588	17,333,377	-3,080,789
未収入金	92,694	750	91,944
前払費用	381,719	572,193	-190,474
短期貸付金	1,414,573	310,715	1,103,858
貸倒引当金繰入	-168,158	-	-168,158
流動資産合計	15,973,416	18,217,035	-2,243,619
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
助成金	18,415,918	2,000,000	16,415,918
特定資産合計	18,415,918	2,000,000	16,415,918
(2) その他の固定資産			
一括償却資産	-	60,668	-60,668
敷金	1,439,272	1,439,272	-
長期前払費用	23,601	42,699	-19,098
その他固定資産合計	1,462,873	1,542,639	-79,766
固定資産合計	19,878,791	3,542,639	16,336,152
資産合計	35,852,207	21,759,674	14,092,533
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	400,000	1,533,688	-1,133,688
未払費用	869,870	95,746	774,124
未払法人税等	70,000	70,000	-
前受金	-	1,000,000	-1,000,000
預り金	336,107	-	336,107
流動負債合計	1,675,977	2,699,434	-1,023,457
負債合計	1,675,977	2,699,434	-1,023,457
III. 正味財産の部			
1. 基金	16,020,000	16,020,000	-
2. 指定正味財産	18,415,918	2,000,000	16,415,918
(うち特定資産への充当額)	-11,995,223	-10,079,680	-1,915,543
3. 一般正味財産	-259,688	1,040,240	-1,299,928
正味財産合計	34,176,230	19,060,240	15,115,990
負債及び正味財産合計	35,852,207	21,759,674	14,092,533

正味財産変動計算書

2020年10月1日から2021年9月30日まで

(単位:円、税抜)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益	20,415,000	18,562,900	1,852,100
受取会費	4,624,000	8,320,000	-3,696,000
事業収益	135,420	21,688	113,732
受取寄付金	3,681,847	141,358	3,540,489
受取補助金等	11,973,576	10,079,680	1,893,896
雑収益	157	174	-17
(2) 経常費用	21,717,509	21,790,216	-72,707
事業費用	8,849,179	9,369,227	-520,048
管理費用	12,868,330	12,420,989	447,341
当期経常増減額	-1,302,509	-3,227,316	1,924,807
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	2,581	147,136	-144,555
(2) 経常外費用	-	619,719	-619,719
当期経常外増減額	2,581	-472,583	475,164
当期一般正味財産増減額	-1,299,928	-3,699,899	2,399,971
一般正味財産期首残高	1,040,240	4,740,139	-3,699,899
一般正味財産期末残高	-259,688	1,040,240	-1,299,928
II. 指定正味財産増減の部			
受取助成金	28,411,141	12,079,680	16,331,461
一般正味財産への振替額(助成金等)	-11,995,223	-10,079,680	-1,915,543
当期指定正味財産増減額	16,415,918	2,000,000	14,415,918
指定正味財産期首残高	2,000,000	-	2,000,000
指定正味財産期末残高	18,415,918	2,000,000	16,415,918
III. 基金増減の部			
基金期首残高	16,020,000	16,020,000	-
基金受入額	-	-	-
基金期末残高	16,020,000	16,020,000	-
IV. 正味財産期末残高	34,176,230	19,060,240	15,115,990

団体概要

団体名 一般社団法人 グラミン日本
 所在地 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-7 東信室町ビル4階
 電話番号 03-3516-2890
 登録番号 東京都知事(T2)第31700号 日本貸金業協会会員 第006047号
 HP <https://grameen.jp/>

名誉会長 ムハマド・ユヌス博士 顧問 岩下 千草
 創設者 菅 正広 宇佐美 潤祐
 理事長・CEO 百野 公裕 太田 智
 理事・事務局長 中川 理恵 金 辰泰
 理事 シェーファー・平ダーヴィッド 児玉 都
 白瀧 征人 小林 立明
 児玉 久実 根本 剛史
 高橋 歌織 羽生田 慶介
 監事 大倉 然 東出 忠昌
 三上 幸司
 望月 利昭

[アドバイザーボード]

青井 浩 株式会社丸井グループ 代表取締役社長
 入江 のぶこ 東京都議会議員
 内田 士郎 SAPジャパン株式会社 代表取締役会長
 江成 道子 一般社団法人日本シングルマザー支援協会 代表理事
 大石 英司 株式会社UPDATER 代表取締役社長
 小原 壮太郎 一般社団法人the Organic 代表理事
 加藤 智康 三井不動産株式会社 常務執行役員
 神永 晋 元住友精密工業株式会社 代表取締役社長
 橋田 大輔 ブラックストーン・グループ・ジャパン株式会社 代表取締役
 塩田 真弓 株式会社テレビ東京 報道キャスター・記者
 島田 圭子 ラッセル・レイノルズ・アソシエイツ・ジャパン・インク マネージング・ディレクター
 鈴木 敦子 NPO法人ETIC.
 中内 綾 一般社団法人アフリカ協会 理事
 中村 誠司 Team Energy株式会社 代表取締役
 丹羽 恵久 ボストン・コンサルティング・グループ Managing Director & Partner
 原 丈人 アライアンス・フォーラム代表理事、デフタパートナーズグループ会長
 平野 啓一郎 芥川賞作家
 藤沢 久美 シンクタンク・ソフィアバンク 代表
 藤田 英明 株式会社アニスピホールディングス 代表取締役社長
 古村 伸宏 日本労働者協同組合(ワーカーズコープ) 連合会 理事長
 M I N M I シンガーソングライター
 安井 正樹 PwCコンサルティング合同会社 パートナー、一般財団法人PwC財団 代表理事
 安田クリスティーナ 国際NGO InternetBar.org ディレクター

2022年4月現在。五十音順。敬称略